



絆

きずな

平成23年7月
第12号
荒川区立南千住第二中学校
校長 齊藤 進

気づき 考え 実行する

校長 齊藤 進

南千住第二中学校は今年度、青少年赤十字（JRC）に全校加盟しました。ボランティア活動として地域清掃、募金活動、ゴミ拾い運動、救命救急法、トレセン合宿などを行っていきます。

① JRC（Junior Red Cross）の歴史について

赤十字の歴史は約140年前の1859年にさかのぼります。その頃、イタリアでは国内の統一戦争が始まり、中でもイタリア北部のソルフェリーノという町で行われた闘いは30万人の兵士が15時間もの間戦い続け、4万人あまりの兵士たちが命を落とし負傷しました。戦争がおきた場所の周辺には死がいと負傷者の山という極めて残酷な状況でした。これを「ソルフェリーノの戦い」と言います。その場をたまたま通りかかったスイスの商人のアンリー・デュナンはその状況を見て「傷つき倒れた兵士はもはや兵士ではない。敵も味方もない。同じ人間として助けよう。」と3日3晩夜も寝ずに兵士たちを助け続けました。アンリー・デュナンはその体験から「戦場で負傷した兵士を敵・味方なく救護するための団体を組織しておこう」と考えました。これが赤十字活動の始まりです。ちなみに、その頃の日本では下田にアメリカのペリー提督が日本に開国を求めていた頃でした。赤十字のマークは発祥の地であるスイスの国旗の色を逆さにして白地に赤い十字になっています。

② JRCの意義と目標

JRCとは「困っている人や苦しんでいる人を助けてあげようとする活動を支援する団体」のことです。そのJRCには3つの実践目標があります。

- ①健康・安全 : 自分とみんなの命を守ることを目指す
- ②奉仕 : 社会の一員として他の人のために何ができるか考える
- ③国際親善・理解 : 外国とのつながりの中で生活することを意識する

この実践目標をふまえて、さらにJRC会員の一人一人が日頃から意識して行う態度目標があります。それが「気づき、考え、実行する」です。これは南二中生の目標でもあります。例えば、教室にゴミが落ちているのを見過ごしてはいませんか？誰でも教室はきれいなほうがいいと思います。そんな時にゴミに気づくこと、拾うあるいはほうきで掃いて捨てる。このことが「気づき、考え、実行する」ことになります。一人一人が心がければ住みよい環境をつくることができます。このようにJRCの意義と目標を理解した上で7月20日の登録式に参加しましょう。

先日、他校の先生と日本赤十字社の方が来校されました。校長室の場所が分からず玄関付近で立ち止まっていると、1年生の女子生徒が「ご案内します」と言って校長室まで案内してくれました。行き違う生徒のあいさつも良く、来校された方々は大変に感激されていました。気

ちかい

わたくしは
青少年赤十字の一員とし、
心身を強健にし
人のためと郷土社会のため
国家と世界のために
つくすことをちかいます



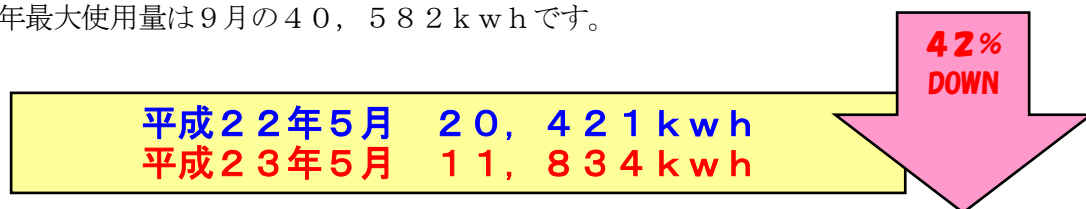
づき、考え、実行する態度目標が身についてきました。

節電の取組

徹底して取り組んで、5月も
電気の使用量を**大幅削減**しました

震災後取り組んでいる節電、4月は前年比57%の大幅削減を達成することができました。そして5月、取組も2ヶ月目となりました。16日より再開された夜間の施設開放などで使用量の増加が心配されました。しかし、教室移動時の消灯徹底などが定着し、予想以上の結果となりました。取組を通して生徒一人一人が着実に成長している結果だと思います。

これから暑さも本番を迎え、使用電力も増加が予想されます。熱中症に注意しながらも多少の暑さは被災された方々の苦労を思い節電に今後も取り組んでいきたいと思えます。昨年最大使用量は9月の40,582kwhです。



南千住の歴史コーナー

素盞雄神社 すさのおじんじゃ

荒川区内で最も広い地域の鎮守です。三年に一度の天王祭で約8mの長柄二本（二天棒）で担ぐ千貫神輿は、左右に振りながら担ぐ神輿振り姿が圧巻です。

千住は芭蕉の「奥の細道」旅立ちの地としても有名です。「千じゆと云所にて船をあがれば前途三千里のおもひ胸にふさがりて幻のちまたに離別の泪をそそぐ」（【奥の細道】より）芭蕉がこのとき詠んだ「行春や鳥啼魚の目は泪」の句碑がここにあります。

所在地 南千住5-33-13（荒川区産業経済部観光振興課 まちあるきマップより）

「荒川区南千住まちあるきマップ」より）



下田移動教室

2年生は6月17日から19日までの2泊3日の日程で、下田移動教室に行って来ました。この移動教室では、「気づき、考え、実行する」を常に心がけ、行動しました。

移動教室中いくつものトラブルはありましたが、一つ一つみんなで解決して成長することができました。クラスの仲間や自分自身の新しい一面を発見し、自然の雄大さに感動しました。移動教室中に学んだことを学校生活や各家庭での毎日の生活に活かしてほしいと思います。



<生徒の作文より抜粋>

1日目小室山公園、リフトに乗って展望台に行きました。初めて乗る一人用リフトは意外と速く少し怖かった。展望台は風が爽やかだった。[須崎から爪木崎まで海岸線を歩きました](#)。長い道のりで疲れましたが、青い海や海の香りが印象的でした。ソフトクリームおいしかった。

一言もしゃべらず静かに歩いたナイトハイクは思い出になった。

2日目[下田班行動](#)、ハリスの足湯気持ちよかった。下田公園からの景色はとてもきれいだった。寝姿山から下山するとき大雨が降り、びしょびしょになった。海草押し葉体験では良い作品ができました。



最終日[体験学習](#)、友人のまんじゅうが大きくてびっくり。そば打ち、のばすことや切ることが難しかった。

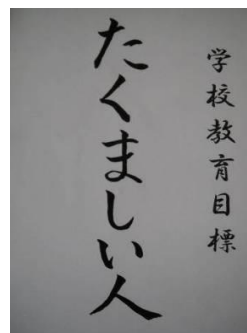
今回の下田移動教室でルールを守ると楽しくなることが改めて感じられた。

学校教育目標

新しい教育目標が掲示されます

本年度より学校教育目標が「たくましい人」となりました。そこで、[生徒代表](#)に学校教育目標を書いてもらい、各教室に掲示することにしました。

また、生徒一人一人に「たくましい人」とはどんな人だろうか考えてもらいました。こちらにも集約して紹介していきます。



<新しい教育目標>

JRC三都市交流会

2名が、東京都の代表に

青少年赤十字（JRC）の三都市（東京・ソウル・北京）交流会に参加する東京代表生徒5名の中に、2年の2名が選ばれました。2名は7月25日（月）から30日（土）の予定でソウルにて行われる交流会に参加し各都市の青少年と赤十字活動を通じ交流を図ってきます。

7月16日(土) 学校公開

1～2校時 総合学習・地域清掃
3校時 地域学習講演会

この1学期間に、生徒たちは各教科の学習や移動教室などの行事や体験活動、委員会・係活動や部活動など取り組んできました。望んだとおりの結果の得られた生徒も得られなかった生徒も、その取組の過程で理想とする自己へ近づこうと努力してしました。そしてその結果としてそれぞれが確実に成長を遂げ、自己の能力を伸ばしています。ぜひ、ご参観いただき励ましてください。

1年生は7月8日(金)に実施した校外学習(南千住地域学習)のまとめを行います。素盞雄神社、円通寺、回向院、延命院、浄閑寺、ふるさと文化館、赤レンガ塀など事前に学習した見学ポイントを班毎に周り、昼食後は全員で荒川総合スポーツセンターで開催中の伝統技術展を見学してきました。

2年生は7月11日(月)から15日(金)まで実施した勤労留学(職場体験)のまとめを行います。一週間学校を離れ、職場で勤労体験をさせていただきました。職場の方々から社会人として必要なことをたくさん教えていただきました。

3年生は青少年赤十字(JRC)活動の一つとして、地域清掃に取り組みます。これまでも南二中では毎月の「ゴミ0運動」や秋の「落ち葉掃き」等の清掃活動に取り組んで参りました。今回は保護者や地域の方とともに、南千住の街を一緒に見つめ、よりよく過ごしやすい街にしていこうとする取組の一つと考えて取り組みます。お時間等都合のつく方のご参加・ご協力をお待ちしております。

活躍の記録

頑張っています! 頑張っています! 頑張っています!

バレーボール

祝! ブロック大会出場

7月2日(日)荒川一中で行われた“第5ブロック夏季選手権大会”に出場しました。出場したリーグ戦では1勝1敗の2位で都大会出場こそ果たせませんでした。練習の成果を十分に発揮しました。「有終の美」を飾ることができました。

バスケットボール

素晴らしいプレイがたくさんありました

6月26日(日)に“夏季総合体育大会”が開成学園で行われました。男女とも勝ち進むことができませんでしたが、素晴らしいプレイがたくさんありました。また、男女ともオフィシャル賞を受賞しました。

陸上

日頃の練習の成果を発揮してきました

6月18日(土)19日(日)に“地区別大会”が夢の島陸上競技場で行われ、日頃の練習の成果を試合で発揮してきました。

柔道

66キロ級・73キロ級で3位入賞

6月18日(土)に“5ブロック体重別選手権大会”が荒川工業高校で行われ、66キロ級で3位、73キロ級で3位、60キロ級で5位に入賞しました。